

107-XXXX

(住所) 東京都港区南青山

0-0-0

(氏名) 通信 太郎

受講生番号 12345678

日商簿記検定講座 3 級コース

第 2 回 添削問題

採点欄

添削指導講師名 矢島 正

受付 20XX 年〇月〇日

返送 20XX 年〇月〇日

99

よくできました

[質問欄]

今回も、よろしくお願ひします。

こんばんは!!

勉強法について教えてください。

各帳簿や表の借-貸欄のどちらに資産・負債・資本・費用を書くか、今現在は、

ノートに書き、その理由を赤ボールペンで記入して覚えようとしているのですが、

いざ問題を解こうとすると、どちらに記入すればよいかわからなくなり、再度

テキストを読みながらでないと進めません。

自分の記憶力が、悪いだけなのかとも困っています。

もしよろしければ、何かよい勉強法や覚え方などがあれば教えてください。

→学習方法はとも良いです

各取引に対して勘定が増加・減少しているものを再度確認してみてください

その結果は必ず、反復練習を続けてください。我々現役の簿記講師は、

時間ばかりかかるとは、継続学習、という点にこそ力をつけてください

文部科学省認定通信教育第四種郵便

受講生番号 12345678

第2回添削レポート

氏名 通信太郎

【問題1】

売掛金元帳

青森商店

×年	摘要	借方	貸方	借または貸	残高
10	1 前月繰越	500,000		借	500,000
	10 売上	200,000		"	700,000
	22 返品		10,000	"	690,000
	25 売上	150,000		"	840,000
	29 入金		700,000	"	140,000
	31 次月繰越		14,000		
		850,000	850,000		
11	1 前月繰越	140,000		借	140,000

【問題2】

(1) 商品有高帳

(先入先出法) 靴下(紳士用)

×年	摘要	受入高			払出高			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
7	1 前月繰越	60	200	12,000				60	200	12,000
	5 売上				20	200	4,000	40	200	8,000
	10 仕入	100	180	18,000				40	200	8,000
								100	180	18,000
	15 売上				40	200	8,000			
					40	180	7,200	60	180	10,800
	20 仕入	80	190	15,200				60	180	10,800
								80	190	15,200
	25 売上				60	180	10,800			
					10	190	1,900	70	190	13,300

(2) 売上高(59,700 円)-売上原価(37,900 円)=売上総利益(22,800 円)

※ 売上原価は商品有高帳の払出高欄合計です。

1 0 7 - X X X X

(住所) 東京都港区南青山

○ - ○ - ○

(氏名) 通信 花子

受講生番号 87654321

日商簿記検定講座 2 級コース

第 1 回 添削問題

採点欄

84

添削指導講師名 加藤 大吾

受付 20XX 年○月○日

返送 20XX 年○月○日

〔質問欄〕

問題 3 について

Q1. 商業簿記「記帳の手引」P23の「照合金額の一部」をそのまま書き写したのですが、これを見ずに解くべきものですか。その場合、備品や減価償却費はどのようにして求めますか。

Q2. (B)期中における本支店間取引は、本支店合併損益計算書および本支店合併貸借対照表にどう影響しますか。

※質問ありがとうございます。以下のとおり、回答します。

Q1. 最終的には手引きなしで解けるようにしよう。問題3、本支店会計の解き方としては、
1. 解答解説3ページの未達の仕訳を行い、(本店勘定と)支店勘定の期末残高66,840円を求めて、(A)の備品(本店)と減価償却累計額(支店)を差額で求めます。
2. 損益計算書、貸借対照表については、本店と支店を合算しますが、決算整理仕訳を行う科目(売上原価の計算、貸倒引当金、減価償却費)については、これも加味します。解答解説の4ページを参照し、解答を確認してください。

Q2 期中における本支店間取引は、すでに(A)の残高試算表に反映されています。支店勘定が？にしているので、これを推定するときだけに使います。最終的には本支店合併損益計算書と貸借対照表には、本店勘定と支店勘定を相殺消去して、計上しないことになりま。

添削レポート記入上の注意点(「学習の手引」5ページをご覧ください)

- 1 添削レポートの記入は鉛筆またはシャープペンシルを使用して下さい。
- 2 仕訳問題では勘定科目と金額欄の「〃」または「同上」は認められません。
- 3 金額を訂正する場合は数字全体を訂正して下さい。金額の一部訂正は認められません。

※封入にあたって

本レポートを送付する際は、右側の「文部科学省認定通信教育第四種郵便」の文字が封筒の開封部から見えるように封入してください。

文部科学省認定通信教育第四種郵便

[問題 3]

本支店合併損益計算書

費用	金額	収益	金額
期首商品棚卸高	498,000	売上高	762,820
仕入高	604,880	期末商品棚卸高	50,000
営業費	57,000		
貸倒引当金繰入	620		
減価償却費	2,340		
当期純利益	77,120		
	812,820		812,820

-16

本支店合併貸借対照表

資産	金額	負債・純資産	金額
現金預金	134,520	買掛金	188,180
売掛金	136,000	貸倒引当金	2,720
商品	50,000	減価償却累計額	55,800
備品	130,000	資本金	100,000
		利益剰余金	103,820
	450,520		450,520